

プログラム医療機器 (SaMD) × リアルワールドデータ (RWD) の現在

PMDA シンポジウム

既存の診療情報を活用した
医療機器開発

参加費
無料

日時 **2026 2月3日(火)**

場所：AP虎ノ門 東京都港区西新橋1-6-15 日本酒造虎ノ門ビル (NS虎ノ門ビル) 11階

12:45 開場
13:15~16:45 講演及びパネルディスカッション
17:00~18:00 意見交換会

開催形式 ハイブリッド形式 (現地参加及びオンライン参加)

Webサイト <https://www.pmda.go.jp/review-services/symposia/0001.html>

主催 独立行政法人医薬品医療機器総合機構

連絡先 samd-symposium@pmda.go.jp

＼サイトはこちら／



■ 講演内容

講演1

SaMD 含む医療機器ソフトウェアのサイバーセキュリティ関連規格・規制の動向

一般社団法人 日本画像医療システム工業会 産業戦略室 シニアリサーチャー

中里 俊章

講演2

既存の診療情報を活用した医療機器開発

富士フイルム株式会社 メディカルシステム事業部 技術戦略統括マネージャー

成行 書史

講演3

生成AI技術と臨床応用の現状と海外潮流

救急科専門医、アイリス株式会社 代表取締役

冲山 翔

■ パネルディスカッション

パネリスト

- ・ 講演の演者
- ・ 厚生労働省 医薬局 医療機器審査管理課
- ・ 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
- ・ 関連業界団体

■ 参加申込み方法

申込みは、以下の情報を明記した上で、samd-symposium@pmda.go.jpまでご連絡ください。
(メールの件名にシンポジウムの日付及びタイトルを明記してください。)

- ・ 氏名
- ・ Eメールアドレス
- ・ 所属
- ・ 現地参加又はオンライン参加の希望

現地参加は最大70名

オンライン参加は最大100名

現地参加の希望者が70名を超えた後に現地参加を希望された場合は、オンライン参加をご案内させていただきますので、ご承知おください。なお、申込者の個人情報(氏名・所属・Eメールアドレス)の利用目的は、開催案内、出席確認、アンケート用紙の送付、回収等の当該シンポジウムの運営のためです。その他の情報については、PMDAのプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。